## 平成21年4月1日に制服のリニューアルを行います

現在のJR北海道の制服は、昭和63年に制定し約20年が経過しましたが、この間に社員の 年齢構成が大きく変わり体型にも変化が生じていること、また、新たな素材も多く開発され機能 性の向上が可能となっていることから、今回、リニューアルを実施することとしました。

新制服の特徴としては、

- ・ 軽量化、ストレッチ加工による伸縮性の確保、耐久性の向上等、機能性の向上を最も重 視しました。
- ・ 接客制服の色を現在の「ネイビー」から「チャコールグレー」に変更することでイメージの一新を図るとともに、北海道らしさを出すために、全ての制服の右胸の部分に北海道のマークを入れたエンブレムを付けました。
- 環境に配慮し、素材に再生ポリエステル繊維を使用しました。

今回、制服のリニューアルをすることで、お客様に対するより一層のサービスの向上を目指す とともに、社員のより働きやすい環境を作り上げます。

- 1.外 観(合服・盛夏服) 2枚目参照
- 2.新制服着用開始時期平成21年4月1日(水)
- 3. 着用者数

約 5,600名(営業職 約3,000名、技術職 約2,600名)

## 服



が入ります。

左より 駅(女性)、 駅・運転士・車掌(男性)、 工務・輸送、 検修 駅管理者は、写真 の帽子に赤ライン1本と金ライン1本(駅長は金ライン2本)

## 盛夏服



左より、 車掌、 駅長、 駅・運転士・車掌、 工務・輸送、 駅長を除く駅管理者は、写真 の帽子の金ラインが1本になります。 車掌(男性)は特急・急行・快速列車乗務時は写真 、普通列車乗務時は写真 を着用します。 駅(女性)は、盛夏時に写真の上着を省略することがあります。

## エンブレム



全ての制服の右胸部分に付けました。